

心理学者 **Hoi Shan Cheung** 先生

アジアにおける 子育てとアタッチメント



広島大学大学院人間社会科学研究科 心理学プログラムでは、Cheung Hoi Shan先生（シンガポール国立教育研究所・南洋理工大学）による『子育てとアタッチメント』についての講演を開催いたします。

タイトル：

Maternal sensitivity and children's attachment in an Asian context

ーアジアの文脈における母親の感受性と子どものアタッチメントー

日時： 3月24日（月） 10:30～12:00（10:00開場）

場所： 教育学部K203号室（Teamsでの配信あり）

※会場でのご参加は先着108名です。

対象： 広島大学に所属しているすべての教職員・学生

お申込み：

講演に参加を希望される方は、開催前日までに右のURL／QRコードからお申し込みください。<https://forms.office.com/r/qQ3U1bGqCu>

【お問合せ】 [umemura\[at\]hiroshima-u.ac.jp](mailto:umemura[at]hiroshima-u.ac.jp)



シンガポール国立教育研究所・南洋理工大学
Hoi Shan Cheung 先生

Cheung先生は、アジアのアタッチメント研究の分野において、最先端を走る研究者です。これまで、子育てや親子のアタッチメントがどのように学校でのいじめと子どもの適応と関連にしているのか着目して研究してきました。最近の研究では、シンガポールにおける子育ての方法とその機能について、他のアジア社会や西洋社会で観察されるものと比較しながら研究しています。Cheung先生は、現在、「シンガポール子ども協会」と「家族社会性発達庁」の研究顧問を務めています。

主催： 心理学プログラム **後援：** 人間社会科学研究科